

# 今後の会議の進め方について

- 1 提案内容についての検討
- 2 提案内容の絞り込み
- 3 提案内容を絞り込んだうえで、その内容・規模等について検討
- 4 提言内容の検討

# 事業手法について

	メリット	デメリット	備考
直 営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政がコントロールできる</li> <li>・継続的に運営できる</li> <li>・地域住民の安心感</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政負担が大きい</li> <li>・斬新なアイデア・ノウハウが出にくい</li> </ul>	
公民連携 ※やり方はいろいろあります。	<div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政が一定のコントロール</li> <li>・行政の信用・保証</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の資金の活用</li> <li>・民間のアイデア・ノウハウの活用</li> </ul> </div>		
民 営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスベース(財政負担なし)</li> <li>・斬新なアイデア・ノウハウ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政がコントロールできない</li> <li>・不採算による撤退がある</li> <li>・地元住民の不安感</li> </ul>	

解消

解消

公民連携とは・・・事業内容から、施設整備、運営等まですべてを民間にまかせてしまうものではなく、行政と民間がお互いにメリットのある方法を協議・調整しながら、事業展開していく方法であり、行政はもちろん地域が望まない施設ができてしまうということはありません。

## 検討にあたっての考え方

- 市の財政状況を考えると市単独による施設整備は原則困難
- 可能にするためには公民連携による民間活力・民間資金が不可欠
- 民間に参入してもらうためには民間にもメリットが必要(収益性のある施設等)
- 将来世代に負担を残さず、時代の変化に対応できるといった視点も必要
- 民業圧迫など地域に悪影響を与えることがないという視点も必要

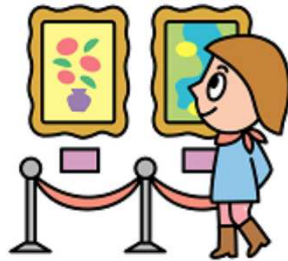
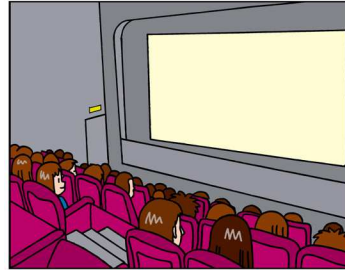
### 【第4回専門部会で確認された事項】

- ・現総合文化会館は、令和2年4月1日以降休止とすること。
- ・鬼怒川温泉駅前に観光情報センター機能を確保すること。

## 提案のあった施設

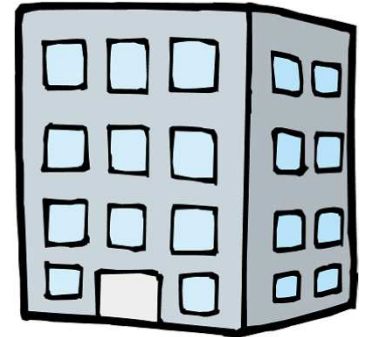
### 公共的施設

- ホール  
(市民活動発表の場)
- 美術館等
- フリースペース



### 収益施設

- テナント・商業施設
  - 物産施設
  - 飲食施設
  - 複合施設  
(飲食・物販等)
- 宿泊施設



## 提案内容に対する検討について(公共的施設)

提案内容	課題	提案内容に対する市の考え方	方向性
<p><b>ホール</b> (市民活動発表の場)</p> <p>多目的ホール、生涯学習機能、音楽堂等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 採算性 利用率 可変性</p>	<p>ホールのようなハコモノについては、イニシャルコスト、ランニングコストともに非常に高く、採算性も低いため、将来への負担を残す可能性が高いことから市が整備することは困難。一方で、市民活動を発表する場としてのステージ機能の確保という観点からすれば、整備手法等により可能と考える。</p>	
<p><b>美術館等</b></p> <p>美術館、スタジオジブリミュージアム、鉄道ジオラマ、歴史資料館等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 採算性 利用率 可変性</p>	<p>イニシャルコスト、ランニングコストともに非常に高く、採算性も低いため、将来への負担を残す可能性が高いことから市が整備することは困難。また、全国的に見ても採算性が悪く、民間事業者が参入しているケースが多くないことから、民間の参入は非常に厳しいことが想定される。</p>	
<p><b>フリースペース</b></p> <p>親子で遊べる全天候型施設、囲碁・将棋・ジム、休憩場所、待合せ場所、授乳室等</p>	<p>採算性 雨天対応</p>	<p>屋外施設は、採算性や雨天時の対応についての課題はあるものの、駅前広場との一体的な活用を図ることができ、収益施設との複合化などとも併せて検討することが可能と考える。なお、屋内施設(ハコモノ)については、整備内容に応じた手法等を検討することにより整備可能となるケースが想定される。</p>	

## 提案内容に対する検討について(収益施設)

提案内容	課題	提案内容に対する市の考え方	方向性
<p>テナント・商業施設 (物販施設)</p> <p>地元名産店、栃木県の物産・伝統工芸品のアンテナショップ等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 既存店舗等との競合</p>	<p>収益性、採算性があり、民間の参入が期待できるものの、地域の既存店舗等の営業を圧迫する可能性が高く、積極的に導入するものではないと考える。</p>	
<p>テナント・商業施設 (飲食施設)</p> <p>食をテーマにした商業施設、レストラン、利き酒コーナー、地ビール工場等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 既存店舗等との競合</p>	<p>収益性、採算性があり、民間の参入も期待できる。加えて、地域には飲食できる施設が少ないという意見もあることから、内容について検討することが可能と考える。</p>	
<p>テナント・商業施設 (飲食・物販等複合施設)</p> <p>道の駅、温泉施設、県内酒蔵テナント、アミューズメント施設等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 既存店舗等との競合</p>	<p>物販施設、飲食施設を複合的に整備することで、地域の民業圧迫に対するリスクを低く抑えられると想定されることから検討することが可能と考える。</p>	
<p>宿泊施設</p> <p>ビジネスホテル等</p>	<p>イニシャルコスト ランニングコスト 既存店舗等との競合</p>	<p>収益性、採算性があり、民間の参入が期待できるが、地域の既存宿泊施設の営業を圧迫する可能性が高いことに加え、強い反対意見もあることから導入すべきものではないと考える。</p>	